

## 腹部アセスメントモデル

型番 MW43 | コードNo 11423-000 | 価格 ¥お問い合わせください

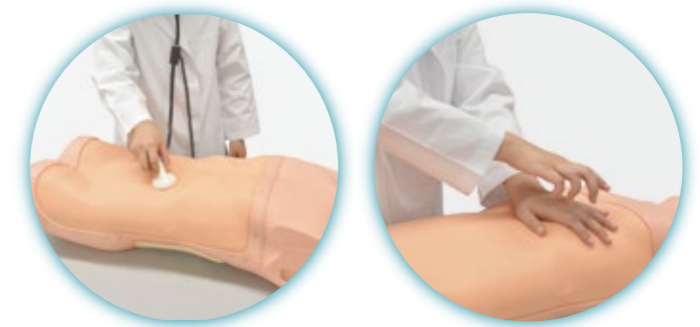
モデル本体	1体
肝臓可動機構	1式
腎臓(水腎症/のう胞)	各1個
脾臓(肥大小/肥大大)	各1個
肝臓(肝硬変前期/後期/慢性肝炎/正常)	各1個
子宮(正常/子宮筋腫)	各1個
リンパ腫(鼠径部)	2腫
模擬聴診器	1個
コントローラー	1個
電源用 AC アダプター	1個
イヤホン	1個
タルカムパウダー	1個
専用収納ケース	
取扱説明書	



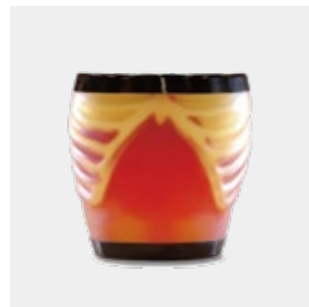
本体	成人胸腹部モデル
大きさ	約 W40× D80× H20 cm
材質	軟質特殊樹脂 / 硬質樹脂
重量	約 14kg

# 腹部アセスメントモデル

生体に極めて近い触感を再現  
視診・聴診・打診・触診による  
腹部診察技術を習得



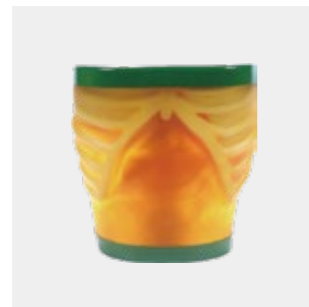
関連製品



US-1B 41900-030  
超音波診断ファントム上腹部病変付モデル  
"ABDFAN"

¥ お問い合わせください

超音波スクリーニングの基礎から臓器別及び臓器内病変のスクリーニングまで段階的に演習が行えます。



US-1 41900-010  
超音波診断ファントム 上腹部モデル  
"ECHOZY"

¥ お問い合わせください

これから腹部超音波検査を学ぶ方々の演習に最適なモデルです。

- 製品は絶えず改良を続けておりますので、仕様・外観など予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- このパンフレットに掲載の文章・情報・写真等については、許可なく無断転載・転用・コピーなどは固くお断りいたします。

取扱店

製造元

株式会社 **京都科学** URL <http://www.kyotokagaku.com>  
e-mail [rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp](mailto:rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp)

京都本社・工場  
〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地  
TEL.075-605-2510 (直通) FAX.075-605-2519

東京支店  
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号  
NREG本郷三丁目ビル2階  
TEL.03-3817-8071 (直通) FAX.03-3817-8075

## 実習項目



視診

腹部全体



聴診

- 大動脈雑音
- 腎動脈雑音
- 総腸骨動脈雑音
- 腸音 (正常/サブイレウス)



触診

- 肝臓 (正常/慢性肝炎/肝硬変)
- 脾臓 (正常/肥大(小・大))
- 腎臓 (正常/のう胞/水腎症)
- 鼠径部 (正常/リンパ腫)
- 子宮 (正常/筋腫)



打診

- 肝臓
- 脾臓

## 特長

POINT

### 01 新素材を採用し、**人体の腹部に近い柔らかさ**を再現

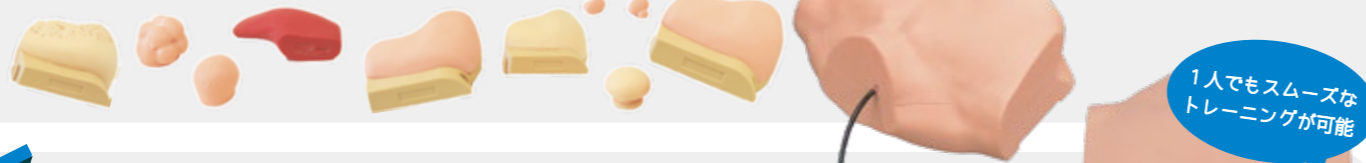
- ▶ 柔軟性に優れた新素材を採用
- ▶ 生体に近い触感のため、正常や異常所見の臓器の特徴を、指で触れた感触で学べます



POINT

### 02 **臓器の変更**で、正常と異常所見の診察技術を習得

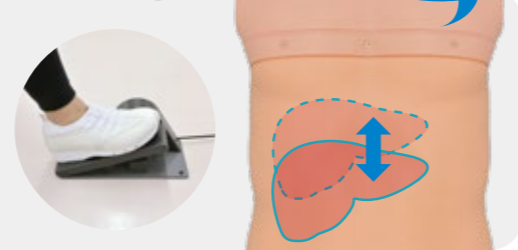
- ▶ 大きさ・形状・硬さの異なる臓器の交換で、腫大や腫瘍の有無などを触診できます
- ▶ 腹部診察技術・診断能力の習得で、基礎から臨床での実践力向上につながります



POINT

### 03 **呼吸性変動に対応**した肝臓触知

- ▶ フットスイッチで、肝臓の上下を操作でき、呼吸による位置の変動を再現します。



POINT

### 04 専用聴診器で腹部の血管音と腸蠕動音を**聴診**できます

- ▶ 腹部の血管音と腸蠕動音は内蔵されており、音源の追加も可能です



触診部位

臓器の位置確認に必要なランドマーク付 (骨盤、胸郭下部、肋骨、肋骨縁、剣状突起、恥骨、上前腸骨棘)

触診可能部位  
聴診可能部位

肝臓

- 正常
- 慢性肝炎
- 肝硬変(前期)
- 肝硬変(後期)

打診と呼吸性変動に合わせた3段階の触診が可能

腎臓

- 正常
- のう胞
- 水腎症

腎臓の浮球感を再現

脾臓

- 正常
- 肥大(小)
- 肥大(大)

Traube 三角の打診と触診で、脾臓肥大の確認が可能

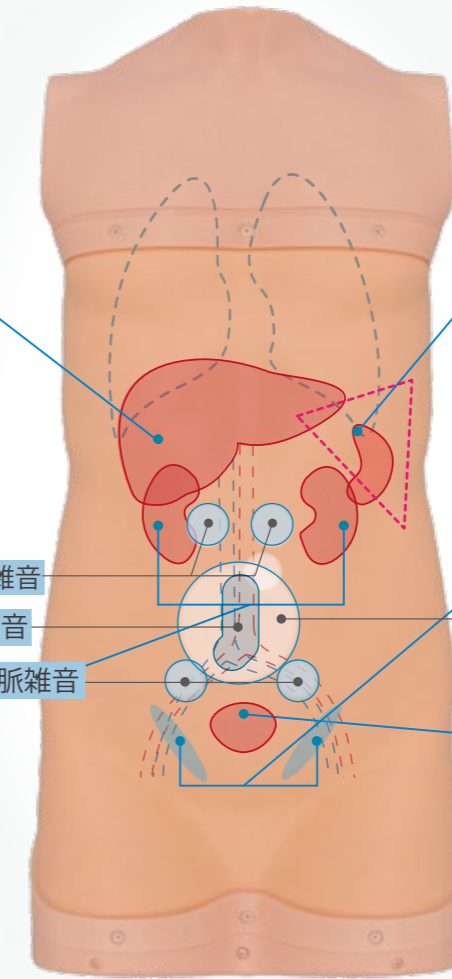
鼠径部

- 正常
- リンパ腫

子宮

- 正常
- 筋腫

腎動脈雑音  
大動脈雑音  
総腸骨動脈雑音  
腸音



## 活用例

### OSCE のプレ演習

01	事前学修	Eラーニングなどの教材を用いて腹部アセスメントに関する知識の習得
02	デモンストレーション	腹部アセスメントモデルでアセスメントのお手本を見せる
03	グループ演習	グループ毎に腹部アセスメントモデルを使って演習を行う
04	プレゼンテーション	OSCE の手順に従い、各グループから代表1名が出て課題を行う
05	フィードバック	講師やグループメンバーによる、フィードバックを行う